

平成27年度部長マニフェスト取組結果

部(局)名	人権文化部
部(局)長名	小西義人

【達成度について】

A：達成（設定した目標を達成することができた。）

B：一部達成（設定した目標の一部のみ達成することができた。）

C：未達成（目標達成に向け取り組んだものの、目標達成にはいたらなかった。）

重点課題 1	非核平和への貢献
--------	----------

全体の達成度

B

一部達成

目指すべき方向	非核平和意識の高揚を図るための啓発を進めるとともに、市民の自主的な核兵器廃絶運動や平和運動への支援など、市民とともに平和を愛するまちづくりを進めます。
---------	---

活動目標
平和祈念資料館を平和学習の場として活用してもらえるように関係部局に働きかけるとともに、戦後70年を迎え、例年以上に企画・展示などを充実させます。
戦後70年を迎え、企画展や啓発イベントの充実を図り、戦争の悲惨さと平和の尊さを広く市民に訴えるための取組を行います。

具体的な取組実績
平和祈念資料館の積極的な活用に向けて、小中学校や幼稚園、保育園、留守家庭児童育成室の会議、また、PTAや保護者の集まる場など、幅広く情報提供を行い、利用をよびかけました。 戦後70年として、資料館の壁一面を覆う大きさの絵画「原爆の図」の複製画の展示や特別映画会の上映など、特に視覚的に訴える取組を行いました。
8月上旬の市民平和のつどいにおいて、平和を題材とした古典芸能の開催や国内の戦跡写真展を行うなどの取組を行いました。 平和祈念資料館においても、戦争体験者による「平和の語り部」の他、沖縄戦に関する啓発イベントなど、幅広い題材を取り上げました。

達成目標
平和や戦争について、自ら考えることができるように展示内容を充実させ、児童・生徒等の団体利用者や現物資料の貸出を進め、全体の利用者増加を図ります。
市民平和のつどい事業や平和祈念資料館主催の事業内容を充実させ、来場者、来館者の増加を図ります。

達成状況	達成度
見学団体数は22団体（児童・生徒に係る団体は13団体）、資料貸出し件数は59件といずれも前年を上回りました。 また、小学生の児童が資料館で学んだことを、学校で下級生に伝えるなど、取組みが広がりました。	A 達成
平和祈念資料館では、企画展として資料館の壁一面を覆う大きさの絵画「原爆の図」の展示、また、戦争体験者の話を『平和の語り部』として、また、沖縄戦をテーマに啓発イベントを開催、さらに、北大阪ミュージアムメッセなどのイベント会場で出張展示を行うなど、啓発とともに資料館のPRを行うなど、利用者増のための取組を進めましたが、来館者は減少しました。	B 一部達成

総合評価・総括

今年度は戦後70年として、『沖縄戦を題材にしたイベント』を皮切りに、市民平和のつどいや平和祈念資料館の企画展、平和の語り部、特別映画会、また、折り鶴で資料館内をつないでいくイベントなど、例年以上に積極的に取組を進めました。

平和祈念資料館の来館者としては、前年より減少していますが、平和学習のための資料の貸出し件数が伸びるなど、来館者を含めた全体的な利用者は伸びてきていると認識しています。今後、引き続き、展示内容、主催事業ともにさらなる充実を図り、市民の平和に対する意識の高揚を図りたいと考えます。